



2月中旬から3月上旬にかけ、あしがり郷瀬戸屋敷で3年ぶりのひなまつりが開催されました。婦人会の皆さんによる手作りのつるし雛や創作雛人形をはじめ、館内のすみずみまで丁寧な飾りつけがほどこされ、来訪者が目

を輝かせながら巡る姿が多く見受けられました。開催期間中には1万人を超える方が来館し、新型コロナウイルス流行前のにぎわいが戻ってきたことを、ようやく実感できる2週間となりました。



まちかどトピックス特別編

# 瀬戸屋敷ひなまつり 2.18 Sat - 3.5 Sun

